

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第2区分
 【発行日】平成21年4月9日(2009.4.9)

【公表番号】特表2008-537064(P2008-537064A)
 【公表日】平成20年9月11日(2008.9.11)
 【年通号数】公開・登録公報2008-036
 【出願番号】特願2007-555722(P2007-555722)
 【国際特許分類】

F 1 6 K 31/04 (2006.01)

C 2 3 C 4/12 (2006.01)

B 0 5 B 7/14 (2006.01)

B 0 5 B 5/025 (2006.01)

【F I】

F 1 6 K 31/04 Z

C 2 3 C 4/12

B 0 5 B 7/14

B 0 5 B 5/025 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年2月16日(2009.2.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの調整可能な絞り弁(22、122)を備える、特に粉末溶射被覆装置のための圧縮空気絞り弁装置において、

1つの絞り弁(22、122)の下限の設定に応じて電気回路(44)を交互に遮断しおよび閉じるために導電性接触要素(46、48、50)が備えられている、少なくとも1つの電気回路(44)が使用されることを特徴とする絞り弁装置。

【請求項2】

圧縮空気を給送するための少なくとも1つの圧縮空気経路(212、216、220、226、232)に請求項1に記載の絞り弁装置(21、121)を設けたことを特徴とする粉末溶射被覆装置。